

動作法にふれる、学ぶ

～'こころのからだ'に働きかける心理援助法～

臨床動作法は人の動作という視点から意識と身体を束ねるこころの活動に注目した、他に類を見ない心理援助法です。従来の「分かる」こと中心から「為す」こと中心の援助へと心理臨床の軸を移した動作法は、動作課題を通じてクライアントのリアリティに直接援助を届けます。

海外での支援など多岐の分野において、言葉に縛られない心理臨床として広がってきています。最近の社会情勢による不安など、気づきにくいデイリーストレスや傷付きによる心身の不調を抱える方々に対して心身の安定と回復の支援が求められています。その回復支援の基盤として動作法を活かそうとされる心の健康育成・回復に携わる職種にある方の参加をお待ちしています。

【ふおりせプログラム2025(短期研修)】

臨床実践クラス

- 対 象： 中級者・上級者・有資格者
主 催： 関西臨床動作学研究会
共 催： ふおりせ心理ストレス相談室 心理教育相談室 そふいあ・らぼ
講 師： 宮脇宏司 関西臨床動作学研究会 会長
大石敏朗 関西臨床動作学研究会 事務局
吉永弥生 関西臨床動作学研究会 講師
他
会 場： アスニー山科（京都市生涯学習総合センター山科）
募 集： 30名
参 加 費： 55,000円（臨床実践<中・上級>クラス）
※KSCD会員は50,000円 KSCD特別会員は45,000円
単回参加： 12,000円
※KSCD会員は10,000円 KSCD特別会員は8,000円
形 式： 対面研修 隔月（奇数月）開催 全6回 36時間研修
内 容： 毎回テーマを決めて、6回の隔月**短期研修会**として実施します。
セッションプロセスを見直し、援助スキルを高める機会を提供します。
参加申込： <https://www.kansai-dohsa.jp/> 2025研修申込から

開催日時： 臨床実践クラス：09:30～16:30 受付09:15

第 1 回	5月18日（日）	第 4 回	11月16日（日）
第 2 回	7月20日（日）	第 5 回	1月18日（日）
第 3 回	9月21日（日）	第 6 回	3月15日（日）

関西臨床動作学研究会入会問合せ先：kscd.info@gmail.com

ふおりせプログラム2025 短期研修プログラム(予定)

	月 日 (曜)	臨床実践クラス 6時間研修 1日6ポイント	
第1回	5月18日(日) 山科アスニー 研修室1 83㎡	講義	「学校臨床と教育動作法」 ～S Cが動作法を活かす方法1～
		実技	触れない動作法 環境等(壁面や柱)を用いた動作法
第2回	7月20日(日) 山科アスニー 研修室1 83㎡	講義	「ストレスマネジメントを活かす動作法」 ～S Cが動作法を活かす方法2～
		実技	椅子坐位前屈課題・肩上げ課題 椅子坐位漸進的筋弛緩法・立位課題
第3回	9月21日(日) 山科アスニー 研修室1 83㎡	講義	「健康動作法/高齢者動作法」 ～日常の動作から介護を考える～
		実技	椅子坐位 前屈げ・肩上げ課題 椅子からの立ち上がり・歩行課題
第4回	11月16日(日) 山科アスニー 和室 134㎡	講義 事例	「身体障害児者支援の動作法Ⅰ」 「動作面接の事例検討Ⅰ」
		実技	肢体不自由児者支援で活かす訓練技法1 事例報告で活用された課題点検1
第5回	1月18日(日) 山科アスニー 和室 134㎡	講義 事例	「身体障害児者支援の動作法Ⅱ」 「動作面接の事例検討Ⅱ」
		実技	肢体不自由児者支援で活かす訓練技法2 事例報告で活用された課題点検2
第6回	3月15日(日) 山科アスニー 和室 134㎡	講義 事例	「動作面接のあり方・技法点検」 「動作面接の事例検討Ⅲ」
		実技	動作援助場面における技法点検 事例報告で活用された課題点検3

臨床心理士：【短期型研修会(ワークショップ)】2ポイント ■承認番号：20210439

■研修会名：関西臨床動作学研究会短期研修会(実践) ■承認期間：2022/03/20～2027/03/19

各回の修了証は関西臨床動作学研究会短期研修会(実践)として発行いたします。